

お客様がお使いのバージョンで保存して下さい。
オーバープリントは使用しないで下さい。

フルカラー印刷の場合
入稿前に確認をお願い致します

CHECK!

- ☒ 文字のアウトライン化はされていますか？
[書式]→[アウトラインを作成]を選んでください。
(バージョン8や9では、[文字]→[アウトラインを作成]を選んでください)
※注意:[表示]の中のアウトラインという項目は選ばないでください。
- ☒ 仕上がりサイズに対しての塗りたし分はありますか？
- ☒ 配置されている画像データは CMYK (カラー)、グレースケール (1 色)、モノクロ 2 階調 (1 色) のいずれかになっていますか？
※RGBモードの場合は変換してください。
※画像解像度は、実寸300～400pixel/inchをお願い致します。
- ☒ 配置している画像はリンクされていますか？
もしくは、埋め込みされていますか？
※配置している場合は画像も全てフォルダにまとめてご入稿ください。
- ☒ 特色は使用していませんか？
※使用している場合は、スウォッチパレットから削除してください。
- ☒ リッチブラックはCMYK合計値300%以下で作成されていますか？
※意図的なリッチブラックをご使用の場合は、割合を整数で設定してCMYK合計値を300%以下をお願い致します。

CC

★デザインを透けさせたくない場合、
★白色を表現したい場合は白版データが必要になります

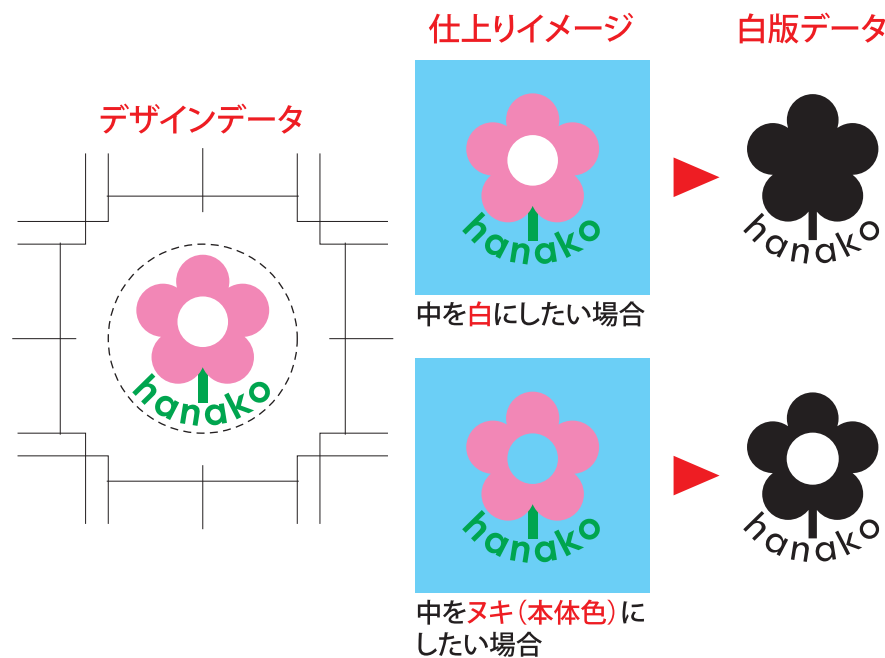
- 白版レイヤーにK100%でデザインデータより0.3mm内側の
サイズで作成してください。(白色を表現したい場合は細くしないでください)
(オブジェクト→パス→パスのオフセットー0.3mm)



- ※白版はK 100%で別レイヤー (白版レイヤー) に作成してください。
- ※白版画像はグレースケールかモノクロ 2 階調で作成してください。

- 12ポイント以下の文字 (画像) は白版の作成は不要です。

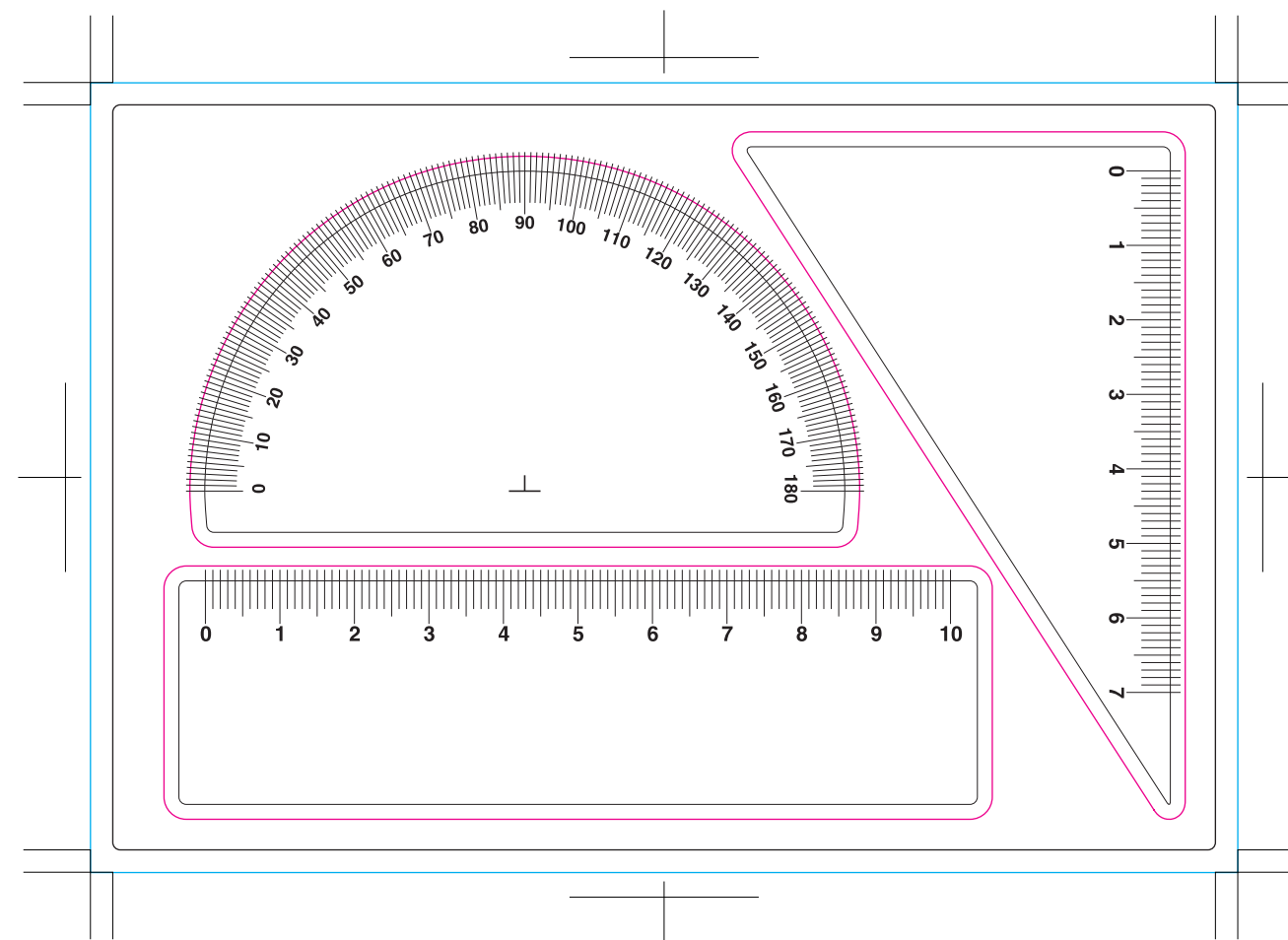
- データ上で白く見えている部分は本体色そのものの色になります。
白い色をつけたい場合は白版レイヤー上で表現してください。



商品名: おべんきょうセット(はがきサイズ)

商品サイズ: W148mm×H100mm

フルカラー印刷



K100
リッチブラック

**K100%のところは
リッチブラックがおすすめ!**

リッチブラックとは…?
黒文字の濃度不足を補う為、K100%に
C60% M50% Y50%の網点を足します。

- それぞれの定規の背景柄はピンク線まで塗り足してください。
- 余白部分 (定規以外) の背景柄は水色線まで塗り足してください。

[100900520]
更新2018.03.26